

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年3月1日発行

－ 2018.2.19～ 2018.2.25 － 第8週 －

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所							仙台市 患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第5週	第6週	第7週	第8週
水痘	6 1.20	1 0.10	1 0.20				1 0.20	6 0.22	15 0.25	187				
流行性耳下腺炎		1 0.10		1 0.50				2 0.07	4 0.07	25				
感染性胃腸炎	21 4.20	29 2.90	12 2.40	9 4.50	9 3.00	10 2.00		104 3.85	194 3.29	1,867	◎	◎	◎	◎
手足口病	1 0.20			2 1.00				6 0.22	9 0.15	107				
伝染性紅斑				3 1.50				3 0.11	6 0.10	25				
突発性発しん	2 0.40	3 0.30	3 0.60	2 1.00	1 0.33		2 1.00	5 0.19	18 0.31	166				
ヘルパンギーナ									0 0.00	8				
インフルエンザ	322 40.25	306 20.40	217 27.13	15 5.00	107 21.40	279 34.88	150 37.50	1,063 24.16	2,459 25.88	26,022	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.20	2 0.20		1 0.50				10 0.37	14 0.24	130				
流行性角結膜炎		5 1.67				1 1.00			6 0.50	31				
急性出血性結膜炎									0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26 5.20	35 3.50	22 4.40	6 3.00	6 2.00	44 8.80	1 0.50	81 3.00	221 3.75	1,445	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				2 2.00					2 0.17	27				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	9 1.80	1 0.10	3 0.60		1 0.33		3 1.50	10 0.37	27 0.46	266	レ	レ	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	3				
拡張 疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)			2			1	1						
	川崎病													
	不明発しん症													

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 39例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 男性2名  
仙台管内 男性1名  
結核(無症状病原体保有者)  
塩釜管内 男性1名(第7週)、女性1名  
大崎管内 女性1名(2017年第49週)  
仙台管内 男性3名、女性2名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 男性1名

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

仙南管内 男性1名  
梅毒  
仙台管内 男性2名、女性1名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、塩釜、大崎、登米、石巻、気仙沼、仙台管内  
で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報継続中

### 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第7週採取分 サホウイルス 1件

インフルエンザ患者より

石巻管内 第7週採取分 インフルエンザウイルスB型 2件  
塩釜管内 第7週採取分 インフルエンザウイルスAH3 1件  
気仙沼管内 第6週採取分 インフルエンザウイルスB型 2件  
第7週採取分 インフルエンザウイルスAH3 1件  
インフルエンザウイルスB型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第5週採取分 (1.29～2.4)	第6週採取分 (2.5～2.11)	第7週採取分 (2.12～2.18)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	6件	10件	1件
インフルエンザウイルスA(H3)型	11件	20件	5件
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	19件	23件	13件
RSウイルス	1件	2件	0件
ヒトメタニューモウイルス	1件	0件	1件
アデノウイルス	2件	0件	3件
パラインフルエンザウイルス(1型)	0件	0件	1件

\* インフルエンザウイルスB型(山形系統)が多く分離されています。

## 4. 今週のコメント

### 【インフルエンザ】

患者報告数は、第5週をピークに3週連続で減少していますが、石巻管内及び気仙沼管内では未だに患者が増加しています。栗原管内を除く7保健所管内では、定点あたりの患者数が警報継続基準値の10人を大幅に超えていますので、引き続き警戒が必要です。

急な発熱、悪寒などインフルエンザ感染が疑われる症状がある場合は、早期に医療機関を受診しましょう。咳やくしゃみの症状がある時は、他の人への感染を防ぐためマスクを着用するなどの「咳エチケット」を行うことも大切です。感染予防のために、うがいや手洗いの励行、加湿器の使用、不要不急の外出を避けるなど積極的な対策を行いましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kanssen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

